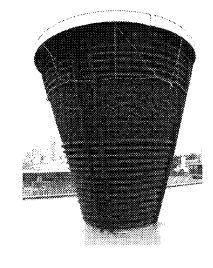


川口商工会議所

川口商工会議所は、地域の商工業者を会員とする経済団体として1936年11月5日に設立した。川口市内の情勢に関連した要望活動をはじめ、認定制度や会員企業の広報活動支援などさまざまな事業を展開している。

要望活動では、16年2月に川口市の奥ノ木信夫市長とともに川口商工会議所の尾玉洋介会頭らが東京都内で5輪担当を訪問し、2020年東京五輪パラリンピックで川口商工会議所が使用する聖火台を求め、1964年に開催



した第18回東京五輪では川口の焼物で作られた高さ・直径が2・1メートル、重さが2・6トンの聖火台が国立競技場に設置され、川口の伝統産業が世界に発信された。20年7月24日の第32回東京五輪開会式が開かれる国立競技場の新聖火台に再び川口焼物を使用されれば、焼物の影響力を再び活性化させる大きな転機となる。

ものづくり企業のブランド力を高める支援も続けている。優良企業の製品・技術力を認定する制度「川口いいもの・いいわざブランド」の向上へ

川口産業振興公社

川口産業振興公社は、企業支援策の最新情報提供や商談会開催、新製品開発支援を通じて中小企業の販路拡大を促進している。特に力を入れている商談会事業では第2回「川口市産品フェア2016」に併せて昨年引き続き、同公社が「受発注企業商談会」を開催した。個別商談形式で新規取引先の開拓や情報収集などができる機会となり、ビジネスマッチングの場として企業間の交流が深められた。16年は発注企業18社、受注企業28社が参加し、93件の商談を実施し

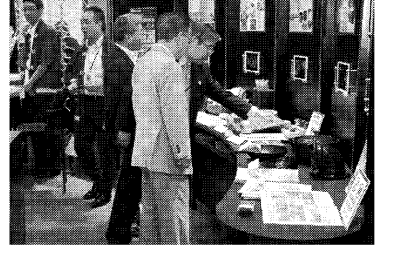


た。昨年に比べ参加企業が若干減少したが、「企業間のビジネスマッチングがひとつでも増える機会を提供したい」と意気込みをみせる。奨励金(最高50万円)を交付する「新製品等開発振興奨励金制度」で16年も新製品・技術開発の提案を受け付けた。受賞者には電気配線工事の際に使用する釣竿状の工具の先端部に装着する部品「ケーブルキャッチ先端部」など3点が選ばれた。事務局は

川口鋳物工業協同組合

川口鋳物工業協同組合は建機や工作機械、景観向けの鋳物製品を製造する企業など約120社が加盟し、2017年で創設112年目を迎える。会員企業の鉄鋳物の年間生産量は約9万トンを、鋳物の生産に必要な鉄鉄など資材の共同購入、分析・材料試験・廃砂再利用事業などを展開する。

組合の会員企業が現在直面する課題に、電力料金の高止まりや原材料の値上げに伴うコスト負担増などがある。組合は、政府が中小企業の取引条件改善



を後押しするための指針「未来志向型の取引慣行に向けて」を策定したのを好機とすると、エネルギー・原材料の価格上昇分の転嫁や木型・金型の保管費用の負担など、適正取引の実現に向けた交渉を積極的に行っている。呼ぶかきである。

3月15日には埼玉県などとの共催で「第54回埼玉県鋳物技術講演会」を開催する。2016年度に埼玉県産業技術総合センター(川口市)が新規導入したX線CT装置など、鋳造業の競争力強化に生かせる試験機器

「埼玉県鋳物技術講演会」を3月に共催

を後押しするための指針「未来志向型の取引慣行に向けて」を策定したのを好機とすると、エネルギー・原材料の価格上昇分の転嫁や木型・金型の保管費用の負担など、適正取引の実現に向けた交渉を積極的に行っている。呼ぶかきである。

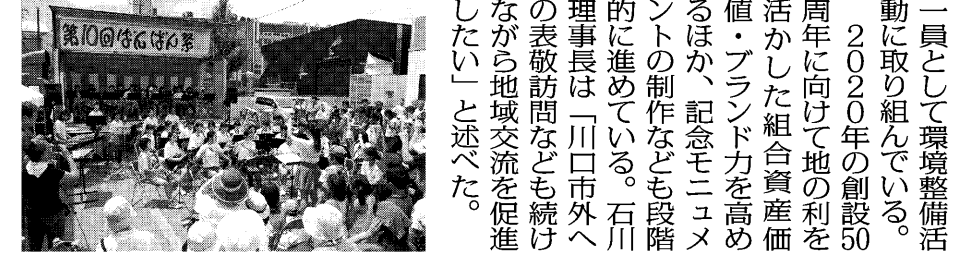
3月15日には埼玉県などとの共催で「第54回埼玉県鋳物技術講演会」を開催する。2016年度に埼玉県産業技術総合センター(川口市)が新規導入したX線CT装置など、鋳造業の競争力強化に生かせる試験機器

川口市内の組合・団体

川口新郷工業団地協同組合

川口新郷工業団地協同組合は今年創設48年目を迎える。製造・加工業者81社が加盟する。組合が電力会社から一括受電した電力を組合企業に配分する「共同受配電事業」を推進し、各社の電力料金を削減・省エネ対策に寄与している。

地域貢献事業で昨年10周年を迎えた「ばんばん祭」は参加者が前年から3,000人増えて合計1万人が来場。「たたら祭り」や「御成道まつり」と並ぶ川口の「3大祭り」を目指し、毎年新しい催しを取り入れている。



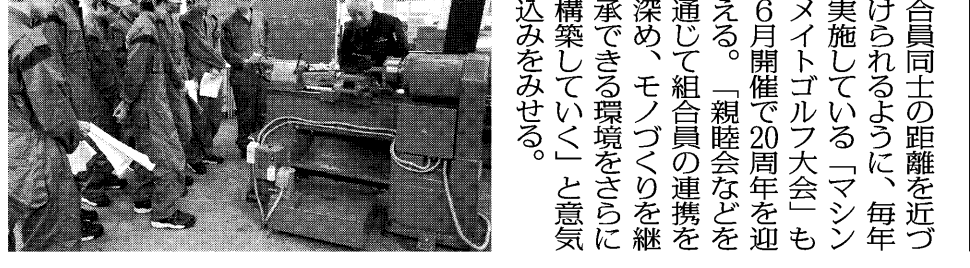
一員として環境整備活動に取り組んでいる。2020年の創設50周年に向けての創設50周年に向けた組合資産価値・ブランド力を高めるほか、記念ユニフォームの制作なども段階的に進めている。石川理事長は「川口市外への表敬訪問なども続けながら地域交流を促進したい」と述べた。

川口機械工業協同組合

川口機械工業協同組合は創設83年目を迎える。機械加工業者など180社が加盟する。2016年は後継者不足などの事業承継問題が影響して退会する企業も出ていた。一方で新たに10社が組合に加入した。松井勤理理事長は「レーザー加工業者など30・50代の若くて元気な社長が経営する企業が組合に加入した。市内にはパワーのある加工業者がまだ多くある」と話し、今後組合員数を増やすことにも力を入れている。

同組合は切削講習などの技術講習会や作業環境の安全・衛生点検などを実施。組合に加入することで組合保険の適用や、電力の共同購入(交渉中)で会員企業は安価で安定した電力を受給できるようになっている。

近年は組合員が工業高校を訪問し、独自技術を生徒に指導するなどして交流を深めている。松井理事長は「工場見学なども通じて色んな方にものびのびと関心を持ってもらえ、機会を提供したい」と意気込む。

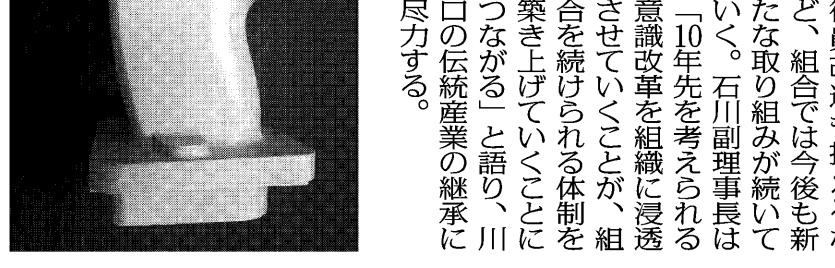


会員同士の距離を近づけられるように、毎年実施している「マシンメイトゴルフ大会」も6月開催で20周年を迎える。「親睦会」などを通して組合員の連携を深め、ものづくりを継承できる環境をさらに構築していくと意気込みをみせる。

川口木型工業協同組合

川口木型工業協同組合は創設58年目を迎える。44社が現在加盟する。木型材料を組合で大量購入して会員企業へ安価で提供する取り組みや、納期が迫る一員企業の業務を組合員が分担して支援する連携業務などを推進している。

鋳物産業の縮小に伴い組合の会員数は減少が続いている。売上高構成も従来の木型よりコストを削減できる発泡スチロール型の需要が高まり続けている。後継者不足なども組合にとって大きな課題だ。同組合の石川武男



副理事長は「二人前の木型職人になるためには最低10年はかかる」と人材育成の難しさを指摘する。海外からの外国人留学生の採用も続くが数年で母国に戻るケースが大半だ。川口市で長期にわたって活躍し続ける人材確保が急務となり、一方で職人が対応しきれなくなった作業を機械で対応する傾向も高まっている。

10年先を見据えた意識改革

2019年3月までに現

イトコー株式会社
埼玉県川口市元郷3-22-2 TEL 048(224) 8401
E-mail: itokoh@titancast.com FAX 048(224) 2070

親睦会で組合員の交流強化

環境の安全・衛生点検などを実施。組合に加入することで組合保険の適用や、電力の共同購入(交渉中)で会員企業は安価で安定した電力を受給できるようになっている。

大熊鉄工所
本社工場: 〒332-0031 川口市青木2-12-12
E-mail: ookuma@machinematte.or.jp
http://www.machinematte.or.jp/ookuma/

ステンレス鋳物

インドネシア工場20周年
ISO9001:2000認証取得
海外展開・購買
ご相談ください。

高品質・高精度への追求

大型精密機械加工・マルチ5面マシニング加工
短納期の対応
素材から完成品まで
材料、熱処理、機械加工、メッキ、塗装

加工&組立 お引き受け!!

図面さえあれば素早く製品化!!
加工 ●横形 M C (900× 800× 850)
(700× 700× 630)
●立形 M C (900× 350× 400)
●NC横中ぐり盤 (1,600×1,250×1,130)
●N C 旋盤 (φ620×1,600ℓ)
(φ380×1,100ℓ)(φ250×600ℓ)
●その他フライス盤、旋盤等
組立 ●各種機械(大物~小物)の加工~組立まで一括受注

沼口機械工業株式会社

〒332-0032 埼玉県川口市青木2丁目6番1号
TEL (048)251-5784代 FAX (048)251-5726

埼玉産業人クラブ

会長 増田文治 (株)マスタック社長

石川金属機工株式会社

本社・工場 〒334-0075 埼玉県川口市江戸袋2-2-18 TEL048(285)2411代 FAX048(285)2416
工場 工場 〒334-0013 埼玉県川口市南郷ヶ谷3-26-3 TEL048(284)5181代 FAX048(284)5183
横浜支店 〒231-0046 横浜市中区末広町2-3-1 TEL045(242)8855 FAX045(242)8810
URL http://www.isikin.com/

Ene One
おトクな電気は
エネワンでんき
“のりかえましょ”
『エネワンでんき』は **Ene One** ガスグループが販売する“電力”ブランドです。

小売電気事業者【登録番号:A0015】
エネワンサービスセンター 茨城県 茨城県
0120-106-142
http://campaign.j-net.jp/campaign/eneone-denki/

株式会社サイサン
本社: 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町 1-11-5 TEL.048-641-8211 (代) FAX.048-645-2325 URL.http://www.saisan.net/

KHK STOCK GEARS
歯車屋が歯車を創り続けて82年の自信 2017年の新製品はこれだ!!
レーザ焼入れ
SRF製品より歯面強さを2倍以上UP
レーザで焼くから歪みが少ないラックに仕上がりました。
新シリーズ
歯車と軸の締結部がガタつきが困る!
追加加工後の振れが問題! そんなお悩みを解決!
プッシング一体歯車
このマークでお届け
2日 KHK
新カタログ
180品目 17300種!!
小原歯車工業株式会社
本社 TEL.048-255-4871 (代) FAX.048-256-2269
最新情報はホームページをご覧ください。